



踏み出そう 学びの一步

佐賀新聞文化センター講座紹介

み

なさんは、佐賀市白山の複合施設「エスプラッツ」が佐賀新聞文化センターの文化講座や生涯学習の拠点になっていることをご存知でしょうか。施設の2、3階にたくさんの教室があり、さまざまな分野の先生方にご協力をいただいて音楽、舞踊・ダンス、美術などの約350講座を開いており、いつも楽しげな雰囲気になっています。

私たちは2020年からの3年あまり、新型コロナウイルスの感染拡大によって暮らしの中で厳しい制限を余儀なくされました。会いたい人と会えないのは本当につらいことでしたが、昨年5月

に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが2類から季節性インフルエンザと同じ5類に移行し、やっとかつてのにぎわいが戻ってきました。

これまで感染予防のため、好きなことを諦めていたという方もたくさんいらっしゃると思います。が、「人生100年時代」といわれるいま、学び始めるのに遅いということはありません。春は新しいことを始めるのにぴったりの季節です。自分磨きのためのチャレンジとして、新たな学びの一步を踏み出してみませんか。今回の特集では、佐賀新聞文化センターの人気講座や魅力について紹介します。

講座見学などのお問い合わせは…

株式会社 Sagashibun Bunka Center
佐賀新聞文化センター

カルチャー教室 TEL: 0952-25-2160



講座一覧はHPから！

佐賀新聞文化センター



キッズストリートダンス



山崎 智子先生

ダンスの魅力、楽しさ存分に

講座 information

楽しく踊ろう！
キッズストリートダンス

第2・4土曜日
15:30～16:45

YouTubeやTikTokなどでさまざまなダンスが動画配信され、ダンスはより親しみやすい自己表現の手段にもなっています。「レッスンを受ければ、誰でも踊れるようになります。まずは楽しく体を動かしましょう」と山崎先生。4月13日（土）15時半からの体験会への来場を呼び掛けている。

いま日本のストリートダンスに世界中から熱い視線が注がれています。DJの音楽に合わせて、対戦相手と交互に即興で踊って競う「ブレイキン」が今夏のパリ五輪の正式種目に採用されており、男女ともにメダルが有望視される日本人ダンサーがいるからです。山崎智子先生の佐賀新聞文化センターの講座「キッズストリートダンス」では、スポーツとしての認知度も高まっているストリートダンスの魅力や楽しさを存分に体感することができます。

山崎先生は、佐賀県のダンス界をけん引する指導者の一人です。高校生の時に本格的にダンスを始め、その練習に没頭してきたそうです。独創的で分かりやすい振り付けに定評があり、10代後半でインストラクターに。文化センターの講座を担当するようになってからは約20年になります。

講座は1時間15分で、柔軟や基本動作などウォーミングアップをしっかりこなした後、アップテンポのJポップなどに合わせてリズムレッスンに入ります。「ダンスを続けると、身体能力やリズム感覚が身に付くだけでなく、自分の感情をうまく表現できるようになります」と山崎先生。確かにダンスに没頭している生徒さんたちの楽しげな笑顔が印象的です。

「踊っていると楽しくてワクワクします」。こう話すのは、小学3年の平野葵さんです。自分が成長していることを実感でき、習い始めて3年になる小学4年の廣重優海さんは「いまは3月の発表会が楽しみです」と話します。

YouTubeやTikTokなどでさまざまなダンスが動画配信



日舞体操

毎年年度末に開催の「文化フェスティバル」では舞台上で練習の成果を披露します。



2023 年 3 月の様子

英御流 白桜 先生

優美で静かな「舞」、躍動感のある「踊」の両方が魅力的な日本舞踊。凛とした着物姿の美しさに惹かれつつも、「おけいこが大変そう」と最初から諦めている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。英御流白桜先生の「日舞体操」は、講座名に体操の二文字が付いていますが、取っ掛かりとして、まずは気軽な気持ちで日舞の魅力や楽しさに触れてほしいとの思いが込められています。

白桜先生の日舞との出会いはとてもドラマチックです。「自分は何をすべきか」。将来について思案していた20歳の時、先生は世界各地を巡る地球一周の船旅「ピースボート」に参加。船内で開かれていた文化講座で英御流のけいこを積んでいる方から日舞を習ったことが、この道に進むきっかけになりました。日々研さんを積み、佐賀県内唯一の英御流師範として活躍されています。

英御流は「日本舞踊をより分かりやすく、より楽しく」をテーマにしており、先生の講座は真剣な中にも優しさがあふれています。「体を動かすことが大好きで始めました。いつも先生が親身になって教えてくださいます」。こう話すのは、習い始めて2年、武雄市から通っている村山美智子さんです。けいの日は着物を着るので、いつも晴れやかな気持ちになります。美しい所作が身に付き、おしゃれにも敏感になり、家族から褒められることも多いそうです。

講座では、本格的な古典はもちろん、華やかな歌謡曲や新鮮なポップス、ジャズなどを活かした舞踊を指南。特別講座「こども舞踊教室」も定期的に開いています。「楽しいことが一番。まずは一緒に踊りましょう」と白桜先生。日舞の魅力が幅広い世代に広がってほしいと願っています。

講座 information

みんなで楽しく踊りましょう
日舞体操

第2・3・4火曜日
13:00～14:30

より分かりやすく、より楽しく 日舞を幅広い世代に



年1回開催の受講生コンサートではステージで練習の成果を披露します。



プライベートボーカルレッスン



井上 明子先生

夢の“ソロデビュー” 新たな自分に出会う喜びを

講座 information

プライベートボーカルレッスン

第1・3火曜日(午前・夜)
第2・4火曜日(午後)
第1・3土曜日(午後)
第1・3火曜日(午後) 武雄教室

「コーラスにおいてアルトは曲の深みを増す大切な役割を担います。高く澄んだソプラノの声にあこがれる方が多いのは確かですが、何よりその方の声の質に合った曲を選び、その方の個性が出るように指導しています。少しずつレベルアップしていきましょう」と井上先生。レッスンのお部屋は防音設備の整ったスタジオです。先生のピアノの旋律に乗せて、好きな曲を思いきり歌ってみませんか。

「舞台の真ん中でスポットライトを浴び、思いきり好きな曲を歌いたい」。長年歌に親しんでこられた方なら、一度や二度は「ソロデビュー」を夢見たことがあるでしょう。文化センターの人気講師、井上明子先生の「プライベートボーカルレッスン」は、そんな方にぴったりの講座です。歌う喜びを感じ、新たな自分に出会うことができます。

井上先生は佐賀を拠点に活動されている声楽家のお一人です。創立50周年を迎えた佐賀県民オペラ協会の代表・中心メンバーとして舞台に立つとともに、精力的に後進の指導にあたられています。文化センターでは音楽講座「日本の歌こころの歌」思い出の歌をもう一度「こころの歌ふるさとの歌」の講師を務めるとともに、基礎的な呼吸法から発声までを教えるプライベートボーカルレッスンにも力を注がれています。

生徒さんたちの夢のカタチはさまざまです。学生時代にコーラスに熱中していた佐賀市の安永孝子さんは、就職、結婚と時を重ねる中で歌うことから遠ざかっていましたが、発表会で晴れやかに歌い上げる知人の姿を見て、「いいなあ。私も一人で歌ってみたい」と強く思ったそうです。井上先生の個人レッスンに通うようになって7年。学生時代のパートは曲の低音域の音程を担うアルトでしたが、熱心な練習で音域が広がり、ソプラノの曲もすっかり歌えるようになりました。成長を続けている自分に大満足です。

「コーラスにおいてアルトは曲の深みを増す大切な役割を担います。高く澄んだソプラノの声にあこがれる方が多いのは確かですが、何よりその方の声の質に合った曲を選び、その方の個性が出るように指導しています。少しずつレベルアップしていきましょう」と井上先生。レッスンのお部屋は防音設備の整ったスタジオです。先生のピアノの旋律に乗せて、好きな曲を思いきり歌ってみませんか。

**続々と新講座
新たな講師候補も募集**

「メルカリ・ペイペイフリマ使い方講座」「健康ダイエットウォーキング」「快眠ストレッチで

**魅力いっぱい350講座
人気ジャンルには複数の先生も**

「音楽」「舞踊・ダンス」「美術」「健康・スポーツ」…。佐賀新聞文化センターは、先生方のご協力を得て約350講座を開いています。何か学んでみたいとお考えの方は、まずは佐賀新聞文化センターのホームページや、MOTEMOTE（エスプリ）をご覧ください。音楽、書道、絵画など人気の高いジャンルには、複数の先生がいっぱいいます。興味のあるジャンルにどんな講座があるのか、どの講座がお勧めなのか、スタッフが相談に乗ります。教室は、エスプラッツ佐賀教室のほか、武雄教室、白石教室、鹿島教室、鳥栖教室があります。

車利用の受講生のみなさんから好評いただいているものに、エスプラッツお隣の立体駐車場「永池本店駐車場」があります。立体駐車場とエスプラッツの2階同士が連絡通路でつながっているため、雨の日も傘の心配がいらず、いつも

まずは見学を 体験会も設定

まずは興味のある講座の見学をお勧めします。講座によっては、無料体験もできるようにしています。例えば、今回紹介した「キッズストリートダンス」は、4月13日（土）午後3時半から無料体験会を設定しています。「百聞は一見にしかず」です。初めの一步を刻んでください。そこからやる気が高まり、実際に始めれば、同じ趣味趣向の人と友人の輪も広がっていくはず。いまは入会金無料キャンペーンも継続中です。

ぐっすり眠ろう！」「楽しいマジック・手品教室」…。これらはいずれも最近開設した新講座や特別講座の一部です。時代の変化に対応すべく、受講生のみなさんの要望にも応えながら、これまでにない新しい講座の開設に努めています。また、そのために新たに講師陣の仲間になってくださる方も探しています。「自分はこれを教えることができるんだけど」「友人にすごい人がいます」。自薦他薦で構いません。そんな情報をお寄せください。コロナ禍が収まり、人の流れが活発化する中、佐賀新聞文化センターは「知・教養の拠点」「学び合いの場」としての役割をさらに広げていく考えです。

2023年3月の様子

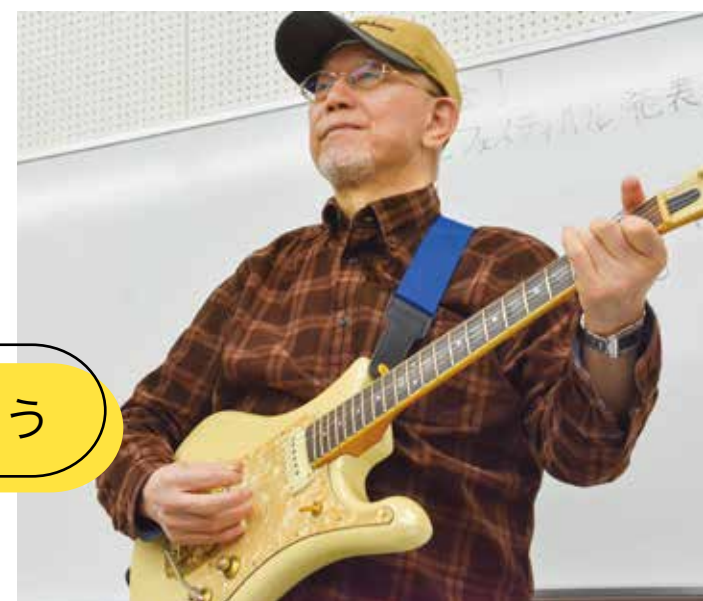


毎年年度末に開催の「文化フェスティバル」では、舞台上で最高に格好いい演奏を披露！



ベンチャーズを弾いてみよう

西 浩一郎先生



あこがれのエレキギター 若い時の夢をみんなで実現

1959年に米国で結成された「ザ・ベンチャーズ」。胸の奥まで響いてくるエレキギターのサウンドは衝撃的で、ビートルズと並ぶほどの人気を博し、日本のロック・ポップスに大きな影響を与えました。「ベンチャーズを弾いてみよう」は、数ある文化センターの講座の中でも根強い人気を誇っています。西浩一郎先生のリードに合わせ、みんなでベンチャーズの名曲の数々を演奏します。

ベンチャーズの曲に魅せられ、西先生が音楽に熱中したのは学生時代です。叔父さんが欲しくてたまらなかったエレキギターをプレゼントしてくれたこともきっかけになりました。ベンチャーズは1960年代以降、何度も来日していますが、唐津市で見た公演の熱狂ぶりは今も忘れられることがあります。就職後、演奏から離れていましたが、50代半ばの時にバンドを組むなどして再開。ふるさと佐賀にUターン後、文化センターの講師を始めてからは10年近くになります。

講座は土曜日の午前中で、自慢のエレキギターを抱えたみなさんが集まっています。序盤は、ギターを始めたばかりの人もしかり楽しめるように、西先生がお手本としてコードの押さえ方や弾き方を披露。その後、全体練習に入り、みんなで弾き始めると「至福の時間」となります。部屋中に軽快なリズムが広がり、練習を繰り返すことに演奏が洗練されていくのが分かります。

「エレキギターはずっとあこがれてた。若い時の夢をいま実現できています」。講座に通い始めて7、8年になる高島恭一さんはみんなの思いをこう代弁します。

受講生のみなさんの今の目標は、3月の発表会「文化フェスティバル」です。全員が黒色の上下で決めて舞台上で、最高に格好いい演奏を披露します。

講座 information

ベンチャーズを弾いてみよう

第2・3土曜日
10:00～12:00

エスプラッツ教室以外でも開講中。お近くの教室へどうぞ

21講座

武雄教室

〒843-0001
武雄市朝日町大字甘久1331
『メリーランドタケオボウル』2F



3講座

鹿島教室

〒849-1312
鹿島市納富分字藤津甲 2-1
『鹿島ララベル』2F



12講座

白石教室

〒849-1112
杵島郡白石町大字福田 1631番地 18
『煌(きらめ)き館しろいし』内



1講座

鳥栖教室

〒841-0051
鳥栖市元町 1380-4
佐賀新聞鳥栖支社 2F



次ページから
体験講座・
おすすめ講座を
ご紹介！